記者発表資料

最上川中流改修60年

平成３０年６月２６日
国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所

～過去の災害を語り継ぎ、減災・防災について考えよう～
県内13市町村で「水害・土砂災害パネル展」を開催します

「最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会」※1では、最上地域等における**水害・土砂災害を語り継ぐ**ため、**県内13市町村を巡回し、「水害・土砂災害パネル展」を開催します。**

「水害・土砂災害を語り継ぎ、風化させない」ことで減災についてあらためて考えていただき、ご家庭での防災意識啓発のきっかけになればと思います。

※「最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会」は、近年の降雨特性（局地化・集中化・激甚化）を踏まえ、最上川中流で発生しうる大規模な水害に備え、国、県、市町村が連携して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進するため設立されたものです。

■開催内容

・7月から10月の期間、県内13市町村を巡回し、「水害・土砂災害パネル展」を開催します。
・各市町村1週間程度の期間で、公共施設、市町村庁舎ロビー等にパネルを展示します。
・これまでに発生した最上地域等における主な災害の写真から、水害・土砂災害の恐ろしさや教訓を伝え、また、新庄河川事務所での事業の取り組みなどを紹介します。

■開催場所・日程

市町村名	会　場	開催期間
西川町	西川町交流センターあいべ	7/2（月） ～ 7/8（日）
大石田町	大石田町町民交流センター「虹のプラザ」	7/23（月） ～ 7/30（月）
大蔵村	大蔵村中央公民館	7/31（火） ～ 8/6（月）
戸沢村	いきいきランドぽんぽ館	8/1（水） ～ 8/7（火）
鶴岡市	鶴岡市役所　1階市民ロビー	8/20（月） ～ 8/24（金）
新庄市	最上広域交流センター　ゆめりあ	8/27（月） ～ 9/3（月）
金山町	金山町中央公民館	9/3（月） ～ 9/9（日）
鮭川村	鮭川村役場　ロビー	9/5（水） ～ 9/11（火）
真室川町	真室川町中央公民館　ロビー	9/11（火） ～ 9/20（木）
最上町	最上町中央公民館	9/13（木） ～ 9/20（木）
尾花沢市	尾花沢市民図書館	9/22（土） ～ 9/30（日）
舟形町	舟形町役場　庁舎玄関ホール	10/1（月） ～ 10/5（金）
庄内町	庄内町立川支所　1階ロビー	10/1（月） ～ 10/5（金）

（発表記者先） 山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会、新庄新聞放送記者会

≪ 問い合わせ先 ≫
国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
TEL：0233-22-0251（代表）
副所長（河川担当）　後藤（ごとう）　浩志（こうし）（内線 204）
建設専門官　小野（おの）　輝明（てるあき）（内線 401）

資料：昨年度の実施状況

伝える

H29巡回パネル展による防災活動　～13市町村で実施～

『 最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会 』では、最上地域等における水害・土砂災害を語り継ぐため、巡回パネル展を開催しています。H29からは『 最上・月山地域の砂防と活力ある未来を考える会記念事業実行委員会 』と合同で、13市町村（鶴岡市・新庄市・尾花沢市・西川町・大石田町・金山町・最上町・舟形町・真室川町・大蔵村・鮭川村・戸沢村・庄内町（総務省全国地方公共団体コード順））で開催しました。

内容は、これまでに発生した『 最上地域等における主な災害 』のほか、新庄河川事務所での取組、事業のストック効果、昨年4月の熊本地震の際のTEC-FORCEの活動などです。子どもたちの夏休みの自由研究のきっかけ、家族での防災意識のきっかけなど様々な場面で活用していただけるパネルとなりました。

なお、本パネル展は、H27年実施の真室川災害から40年のパネル展アンケートにおいて、「毎年パネル展を開催し、災害に備えることが重要」との声が寄せられ、昨年度から継続的に実施しています。


虹のプラザ(大石田町)


ゆめりあ(新庄市)


中央公民館(大蔵村)


いきいきランドぽんぽ館(戸沢村)


庄内町役場立川支所(庄内町)


舟形町役場（舟形町）


中央公民館(真室川町)


中央公民館(金山町)


鶴岡市役所(鶴岡市)


尾花沢市民図書館(尾花沢市)


中央公民館（鮭川村）


交流センターあいべ(西川町)


中央公民館(最上町)